

精神科看護 Skill Up プログラム 2018 年度版

2018.04.17

【プログラムの趣旨】

Orem-Underwood のセルフケア看護理論を実践の枠組みとしている使用している、または導入を予定している精神科病院のナースを対象とした学習支援プログラムとして企画しています。2018 年度は、アセスメント力を強化するための知識の学習と、「看護過程（問題解決法）」のプロセスに沿った学習を行うワークショップ（コース）の 2 部構成で実施します。枠中【看護実践の基準・看護実践の内容】1～3 の実践を自律的に遂行できる基盤づくりが、本プログラムの目標です。

【1-2 看護実践の内容】 抜粋(日本看護協会による看護業務基準:2016 年改訂版より)

1-2-1. 看護を必要とする人に身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から支援する。

- * 患者が回復する力が持てるよう、治療的な患者-看護師関係を展開させる。
- * 患者が自分で満たすことのできないセルフケアニーズに対し援助するとともに、必要なセルフケアが自分でできるよう支援する。
- * 病気の再発を防ぎ、よりよい健康状態を保持するために必要な知識や生活様式が獲得できるよう支援する。
- * 患者自身が社会復帰や社会参加に必要な資源を選択し、必要に応じて利用できるよう支援する。
- * 家族の不安やストレスを軽減すると共に、家族が力量に応じた患者援助ができるよう支援する。

1-2-2. 看護を必要とする人の意思決定を支援する。

1-2-3. 看護を必要とする人が変化によりよく適応できるように支援する。

【受講方法】

当院職員… 所属の看護課長と受講のための勤務調整について事前に相談し、看護課長を介して統括教育部長に申込みを行う。

他施設から受講… 【アセスメント力の強化】の受講が可能です。所属施設の看護管理者に受講のための勤務調整で協力が得られるかを確認してください。承諾後、受講申し込み用紙（別紙）に必要事項を記入し、看護管理者を介してファックスで送信するか、必要事項を記載したメールを送信してください。

※ワークショップ：対応できる人数に限りがあるため、受講可能か電話で問い合わせください。

* 問い合わせ先： 統括教育部長 大竹真裕美 E-mail: ohtake@ichiyo.jp 電話(代表):024(534)6715

パート1【 Skill Up : アセスメント力の強化 】 (講義+演習/14:00~16:00)

● 主な対象：主に臨床経験が5年目以上の看護師・准看護師

* 前提条件：「セルフケア看護モデル」と「精神機能・精神症状」についての基礎学習は済み、精神科領域での看護実践が1年以上ある。

* パート2の「看護過程の展開ワークショップ」に向けた準備学習としても位置づけているため、パート2の受講を予定している場合は受講し、知識を補強しておくことを推奨する。

【 Skill Up : アセスメント力の強化 】（講義＋演習／14:00～16:00）

開催日	テーマ	内容
6/2(土)	視点①: 自我機能と防衛機制	* 自我意識と自我機能 * 防衛機制
6/30(土)	視点②: ストレス認知と対処行動	* ストレスの認知的評価 * 対処行動とその原動力
8/4(土)	視点③: セルフケア能力	* セルフケア看護論の主要概念の確認 * パワーの構成要素とセルフケア能力
9/1(土)	視点④: 家族看護	* 家族看護エンパワメントモデルでのアセスメントの視点について理解する。

パート2【看護過程の展開ワークショップ】（講義＋ワーク & OJT）

● **主な対象**：精神科での臨床経験が5年以上の准看護師

* 入院患者の担当ナースとして看護計画を立案・評価することがあり、情報の解釈や看護記録として記述する力を強化したいと考えている方を支援します（OJT 期間は個別相談でフォロー）。

* パート1での知識補強後のコースワークとして設定しているため、部分受講には対応できません。

【看護過程の展開ワークショップ】（講義＋ワーク & OJT）

Step	開催日時	方法	テーマ・内容
1	9/29(土) 14:00～16:00	講義	「アセスメント:情報の解釈と記述」
		Work	* 担当Ptのセルフケア状態をアセスメントする。
	9/28～11/9	OJT	<情報収集とアセスメント> * 不足していた情報を収集し、#2 までに患者の希望や目標を確認する。
2	11/10(土) 14:00～16:00	講義	「看護問題・看護目標の設定と具体策の立案」
		Work	* 担当Ptの看護目標と具体策を実際に記述する
	11/11～12/21	OJT	<具体策の実践と反応の観察> * 立案した具体策を#3まで実践し、患者の反応を把握する。
3	12/22(土) 14:00～16:00	講義	「看護計画の評価と修正」
		Work	* 問題が解決したかを評価し、看護目標や具体策を修正する。 * コース全体を通しての振り返り

● **必要時**： 新人看護職員研修で組まれている講義を利用し、曖昧な知識を補強してください。

4/10(火)	15:00～16:00	アセスメントの基本(1):精神状態・症状の理解
4/10(火)	16:00～16:30	リスクアセスメント(1): 暴力・攻撃性 (★CVPPP の基本①)
5/29(火)	15:00～16:00	リスクアセスメント(4): 自傷・自殺&毒薬物による急性中毒への対応
6/13(水)	15:00～16:00	看護過程の展開(2):急性期・長期在院
6/21(木)	17:00～18:15	精神科急性期治療・ケアのプロセス (★精神疾患・治療の理解 第1回)
9/27(木)	15:00～16:00	看護過程の展開(3):患者-看護師関係の構築
10/30(火)	15:00～16:00	アセスメントの基本(2):身体症状の早期発見にむけた観察
12/27(木)	15:00～16:00	看護過程の展開(4):回復期から地域移行期(リカバリー支援を含む)

送信日： 年 月 日

送信先	社会医療法人一陽会 一陽会病院 Fax: 024(531)0427
	統括教育部長 大竹 眞裕美 宛 Email : ohtake@ichiyo.jp / 電話 (代表) : 024 (534) 6715
送信元	(施設名)
	(職位) (氏名)
	※返信先 (Fax または Email) : 電話 :

社会医療法人一陽会 一陽会病院 看護教育部長/看護部 主催
精神科看護 Skill Up プログラム 2018 年度版

【Skill Up : アセスメント力の強化】受講申込み用紙

6/2(土) 視点① : 自我機能と防衛機制	6/30 (土) 視点② : ストレス認知と対処行動
8/4(土) 視点③ : セルフケア能力	9/1 (土) 視点④ : 家族看護

受講者 氏名	経験年数	所属病棟・部署	受講日を記入

【通信欄】